

トンボ池環境調査実施

岐阜県笠松町の木曾川北派川に位置する「トンボ池」。1988年に38種類いたトンボは2004年には30種類に減少しています。8月6日(木)、日頃トンボ池周辺の環境学習を行っている地元「下羽栗小学校」の子供たちを対象にアメリカザリガニの駆除等(ザリガニ釣り)を通じて環境問題について学習機会を提供する教育活動を行いました。この活動を通じて環境に関する理解をさらに深め、将来、博士が育ってくれますように…。子供たちはみな、目をキラキラさせていました。木曾川上流河川事務所・笠松町ではトンボ池をきっかけに楽しく環境問題について学習できる機会をどんどん増やしていけるよう頑張ります！

いろんな生き物があるんだなあ。

みずがわかるかな？
イタイ！



真剣なまなざしで説明を聞いています。



ザリガニ釣れるかな…？

「それ何？ 教えて〜！」
「水の汚れチェックだよ！」



これで水の汚れがわかるよ

ザリガニ釣りに夢中！たくさん釣るぞ〜



「トンボ池等湿地環境再生検討委員」で岐阜県河川環境研究所主任研究委員の米倉氏を講師にお招きし河川環境(外来生物)に関する説明をしていただきました。



ザリガニが捕れました〜♪



お前達、俺様とケンカする気か？！
勝てるわけないぞ